

平成30年度に向けた改善点・重点項目一覧表

滋賀県立八日市南高等学校

1 学校経営

1	職業教育を通して社会で活躍できる人材のさらなる育成。
2	再編により完成した教育課程を検証し、教育活動の一層の活性化を目指す。

2 学習指導

1	農業教員の専門技術の向上を目指し、研修会への参加や勉強会を実施する。
2	授業公開週間を引き続き設け、授業研修のための全教員による授業見学を充実させる。「学びの変革」の取組(4人グループでの全教員に)とリンクさせて、より活発になる企画を設ける。
3	各教科「評価指標」の作成・充実を行い、授業改善をさらに進める。
4	各学科の学習内容の充実に向けて、プロジェクト学習の実施と成果発表会を充実する。
5	生徒・保護者に本校農業教育や資格取得等についての情報提供を積極的に進める。

3 生徒指導

1	基本的な生活習慣の確立を進路の問題ととらえ、キャリア教育に位置づける。
2	遅刻者指導を継続して実施していく。
3	学校生活中心の生活をさせるために、アルバイトのあり方について改めて論議し、規則の見直しや指導方法を再考する。
4	1年生を対象にした薬物乱用防止講話を継続して開催する。
5	4月の生徒総会での「ストップいじめ宣言」、「SNSについての約束」の採択とポスター掲示を行う。
6	毎学期末の生徒指導LHRでの「いじめアンケート」の実施を継続して行い、いじめの実態把握や生徒の個々の状況を理解し、事後指導に活かす資料として活用を図る。
7	「命の大切さを学ぶ教室(東北ボランティア活動報告・講演会)」を継続して開催する。

4 進路指導

1	生徒が卒業後に直面する労働問題について考える機会を設ける。
2	企業訪問・職場見学の回数を増やし、全職員で取り組む体制をつくる。
3	進路指導部の人員を増加させ、進学指導の充実や就職指導に係る円滑な事務作業の遂行させる。
4	基礎学力の向上を目指し導入している教材の活用の充実を図る。

5 特別活動等

1	体育祭での学年縦割りによる団編成によるリーダーの育成。文化祭のさらなる充実。
2	ボランティア活動に積極的に取り組み、人格形成を行う。
3	部活動の活性化を図るため、指導者が積極的に現場に出る意識の高揚を図る。

6 学校図書館

1	春季・秋季総体期間中にクラス別集団読書の時間を設定する。
2	3学期の成績処理後の時間割の中に読書の時間を設定する。

7 保健・安全指導

1	う歯ハイリスク者に対して保健指導を実施し、リスク者を減少する。
2	教育相談の充実と必要に応じてケース会議を開く。
3	わかりやすい「保健だより」の作成と系統的な発行を行う。
4	総合防災訓練の内容を見直し、具体的な取組を計画する。

8 人権教育

1	LHRにおける人権学習を通して人権意識を高める。
2	人権学習に「同和問題」の内容を取り入れる検討を行う(結婚、差別落書きなど)。

9 環境教育

1	美化委員会活動を活性化し、ゴミの分別と減量に努める。
2	清掃点検カードの活用により、日常の清掃活動の充実を図る。

10 事務・管理

1	関係部署との連携を密にして備品の更新・廃棄等の管理を進める。
2	個人情報等機密情報の管理を強化し、USBや諸帳簿の管理を一層厳格に行う。
3	校務情報化に伴い、職員会議でのペーパーレスの取組や掲示板、施設予約の有効利用などを推進する。

11 その他学校の取り組み

1	学校とPTAとの連携により、学校の各行事に積極的に取り組む。
2	各学科の特色に応じた地域交流・地域貢献活動をより積極的に行う。